

プログラム

開 場 (12:30)

開会挨拶 (13:00~13:10)

岡山大学 理事・副学長(研究担当) 竹内 大二

講 演 (13:10~14:40)

「岡山大学における先端医療の研究・開発最前線」

モデレーター 大学院医歯薬学総合研究科(医) 那須 保友
パネラー 大学院医歯薬学総合研究科(医) 豊岡 伸一
大学院医歯薬学総合研究科(医) 平木 隆夫
大学院医歯薬学総合研究科(医) 松尾 俊彦
大学院医歯薬学総合研究科(歯) 皆木 省吾
新医療研究開発センター 渡部 昌実
新医療研究開発センター 櫻井 淳

展 示 (14:40~16:45)

- ・1Fおよび2Fに61ブースの研究展示を行います
- ・2Fに岡山大学発ベンチャー企業9社の展示を行います

プレゼンテーション (15:00~16:00)

- ・2F発表スペースで15分間の研究紹介を行います



※駐車場に限りがありますので、
できるだけ公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先 岡山大学 研究推進産学官連携機構 産学官融合センター
TEL:086-286-8002
E-mail:center@crc.okayama-u.ac.jp

開会のご挨拶

今回で第12回となる「岡山大学知恵の見本市2017」を開催いたします。テーマは「きて、みて、わかる岡山大学」です。皆様方に実際に岡山大学へ足を運んでいただき、大学が取り組んでいる研究を見て、理解していただき、地域の方々や産業界などとの絆を深めていきたいと考えております。基調講演は「岡山大学における先端医療の研究・開発最前線」と題して、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科の那須保友科長がモデレーターを務め、各研究者から発表及びディスカッションを行います。



本見本市では、諸課題を皆様方と一緒に解決するための研究をご紹介しますので、岡山大学に来て、見て、発見していただくようお願いいたします。

岡山大学は、今年度から『しなやかに超えていく、「実りの学都」へ』を提唱し、異なるカラーを持つ11学部、7大学院研究科、3研究所が、それぞれの個性を輝かせ、さらに伸ばしながら垣根を越えて融合させる総合大学として、また、国連提唱の持続可能な開発目標(SDGs)を国際社会との共通言語として教育研究活動を行うことで、岡山大学の価値を高めてまいります。

国立大学法人岡山大学
学長 榎野 博史

プレゼンテーション

15:00~15:15

「多彩な季節感を育む日本の気候環境とその変動」
大学院教育学研究科(自然教育) 加藤 内藏進

15:15~15:30

「コルクでマルク! 骨髄戦士・セイケンジャー」
岡山大学病院 血液・腫瘍内科 西森 久和

15:30~15:45

「河川堤防の弱点箇所の抽出に関する新しい調査手法の開発」
大学院環境生命科学研究科(環) 西垣 誠

15:45~16:00

「2次元ナノカーボンの量産化と機能化」
異分野融合先端研究コア・
大学院自然科学研究科(工) 仁科 勇太

講演会

「岡山大学における 先端医療の研究・ 開発最前線」

岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科長
岡山大学 研究推進産学官連携機構 医療系本部長
岡山大学病院 泌尿器科 教授
那須 保友



日時:2017年12月1日(金)
13:10~14:40

会場:岡山大学創立五十周年記念館 金光ホール

岡山大学は、日本医療研究開発機構(AMED)が推進する「革新的医療技術創出拠点プロジェクト」に採択されている中国・四国唯一の拠点であります。現場より寄せられたニーズをもとに、シーズの基礎研究から臨床応用に至る開発研究のプロセスを、切れ目なくスピーディーに実践する体制を学内に構築し具体的な成果を出すことが求められています。今回の知恵の見本市2017では、本プロジェクトの紹介を兼ねて、シンポジウムおよび関連する展示を実施いたします。

岡山大学病院の基本理念は「高度な医療をやさしく患者様に提供し、かつ、優れた医療人を育成する」こととあります。この理念の下、次世代に向けた新たな医療(再生医療、遺伝子治療、細胞治療、最新医療機器など)を開発し、実用化までを総括支援する体制が構築され、すでに具体的な成果が現れつつあります。

このたびは、本学における取り組みの現状や今後の方向性を、各研究者・事業推進担当者からの解説と総合ディスカッションを通じて紹介させていただきます。



OKAYAMA
UNIVERSITY

岡山大学 知恵の見本市 2017

「きて、みて、わかる岡山大学」

お申込は不要です、お気軽にお越しください。

知恵の見本市2017

検索

2017年
12月1日(金)
13:00~17:00

入場
無料

岡山大学創立五十周年記念館

岡山市北区津島中1-1-1

展示・発表

| 分野 | No. | 出展テーマ | 所属 | 代表者名 | プレゼンテーション |
|---------------------|-----|--|-------------------------------------|----------------|-----------|
| 特集 の 最新 医療 | 1 | 臨床研究中核病院としての岡山大学病院が行う臨床研究支援 | 岡山大学病院新医療研究開発センター | 櫻井 淳 | |
| | 2 | 岡山大学方式人工網膜OURePと人工網膜注入器 OUReP Injector | 大学院医歯薬学総合研究科(医) | 松尾 俊彦 | |
| | 3 | CTガイド下IVR用針穿刺ロボット(Zerobot®) | 大学院医歯薬学総合研究科(医) | 平木 隆夫 | |
| | 4 | 喉頭挙上訓練支援システムの開発 | 大学院医歯薬学総合研究科(歯) | 村田 尚道 | |
| | 5 | 生体吸収性フィルムによる医療展開 | 大学院自然科学研究科(工) | 沖原 巧 | |
| | 6 | コルクでマルク!骨髄戦士・セイケンジャー | 岡山大学病院 血液・腫瘍内科 | 西森 久和 | 15:15 |
| | 7 | 患者転落防止機能付きX線透視下手術板の開発 | 大学院医歯薬学総合研究科(医) | 大原 利章 | |
| | 8 | 創薬開発を目指した膜リモデリングの異常に起因する先天性難病の発症機序の解明 | 大学院医歯薬学総合研究科(医) | 竹田 哲也 | |
| | 9 | 岡山がん幹細胞コレクション | 大学院自然科学研究科(工) | 妹尾 昌治 | |
| | 10 | 新しい ¹¹ C]PETトレーサー合成法の創出 | 大学院医歯薬学総合研究科(薬) | 加来田 博貴 | |
| | 11 | マッシュルーム由来レクチンを応用した新規機能性食品の開発 | 大学院医歯薬学総合研究科(歯) | 高柴 正悟 | |
| | 12 | 遊離N-グリカンのタンパク質フォールディング促進活性と応用 | 大学院環境生命科学研究科(農) | 木村 吉伸 | |
| | 13 | プロバイオティクス・プレバイオティクスをキーワードとした先端的研究 | 大学院環境生命科学研究科(農) | 森田 英利 | |
| | 14 | 抗ウイルス活性物質の飛躍的増産を目指した転写・翻訳系の改変 | 大学院環境生命科学研究科(農) | 田村 隆 | |
| 医療・創薬・福祉 | 15 | 大麦の効率的形質転換技術 | 資源植物科学研究所 | 久野 裕 | |
| | 16 | 作物の品種識別技術の開発 | 大学院環境生命科学研究科(農) | 門田 有希 | |
| | 17 | 新規植物育成用固化培地を用いた植物生産 | 大学院環境生命科学研究科(農) | 後藤 丹十郎 | |
| | 18 | 産学官連携等による生産技術の開発 | 岡山県農林水産総合センター | 安河内 康二 | |
| | 19 | 人工核酸結合タンパク質の農業・医療への応用 | 大学院自然科学研究科(工) | 世良 貴史 | |
| | 20 | 岡山大学で開発した施設園芸用環境制御コントローラYoshiMax | 大学院環境生命科学研究科(農) | 安場 健一郎 | |
| | 21 | QGISを使った空間情報解析 | 大学院自然科学研究科(理) | 山川 純次 | |
| | 22 | 柵原休鉱山坑廃水処理副産物の有効利用法の探索 | 大学院教育学研究科(自然教育) | 石川 彰彦 | |
| | 23 | 流体励起振動の原理を用いたHydro-VENUS水流発電 | 大学院環境生命科学研究科(環) | 比江島 慎二 | |
| | 24 | 河川堤防の弱点箇所抽出に関する新しい調査手法の開発 | 大学院環境生命科学研究科(環) | 西垣 誠 | 15:30 |
| 農業・環境・災害対応 | 25 | 太陽光発電電力向上のための直並列接続の最適化 | 大学院自然科学研究科(工) | 船曳 繁之 高橋 明子 | |
| | 26 | 小型モバイル機器への給電性能を向上する非接触給電技術 | 大学院自然科学研究科(工) | 梅谷 和弘 | |
| | 27 | 排熱エネルギー回収に向けたナノ蓄熱カプセルの試作 | 大学院自然科学研究科(工) | 山田 寛 | |
| 次世代技術 (省エネ新工) | 28 | 多彩な季節感を育む日本の気候環境とその変動 | 大学院教育学研究科(自然教育) | 加藤 内蔵進 | 15:00 |
| | 29 | 多国籍企業の租税回避とその対応策の研究 | 大学院社会文化科学研究科(法) | 小塚 真啓 | |
| 人文学 | 30 | 自然生命科学研究支援センターにおける共同利用分析機器の学外公開 ～質量分析装置の依頼分析相談～ | 自然生命科学研究支援センター | 田村 隆 | |
| | 31 | 岡山大学が学外へ共同利用公開している研究設備のご紹介 ～設備・技術サポート推進室の共同利用WEBシステム～ | 自然生命科学研究支援センター | 多田 宏子 | |
| | 32 | 学問的探究心と社会への関心を原動力に実践知を涵養する「国際インターンシップ」 | 地域総合研究センター | 吉川 賢 | |
| | 33 | 新しいビジネスの創出・成長・発展を支援します | 独立行政法人中小企業基盤整備機構 中国本部 岡山大インキュベータ | 鈴木 幸次 | |
| | 34 | 学問のハッケンを産業のチカラに! ～中国地域産学官連携コンソーシアム(さんさんコンソ)事業のご紹介～ | 中国地域産学官連携コンソーシアム | 尾本 哲朗 | |
| | 35 | 農林水産・食品産業分野における産学連携支援 | 特定非営利活動法人中国四国農林水産・ 食品先進技術研究会 | 岡 進 | |
| | 36 | 産総研をパートナーに! | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 中国センター | 三島 康史 | |

| 分野 | No. | 出展テーマ | 所属 | 代表者名 | プレゼンテーション |
|----------------|------------------------------|--|-------------------------------|----------------|-----------|
| 新素材・ものづくり・情報通信 | 37 | 人工光学材料:メタマテリアル | 大学院自然科学研究科(工) | 石川 篤 | |
| | 38 | 永久磁石材料を指向した高濃度コバルト置換M型フェライトの開発 | 大学院自然科学研究科(工) | 中西 真 | |
| | 39 | 大面積電子ビーム照射法による金属材料の表面平滑化および改質層形成 | 大学院自然科学研究科(工) | 篠永 東吾 | |
| | 40 | 新規マルチフェロイック材料としての高結晶性グリーンフェライト薄膜の作製 | 大学院自然科学研究科(工) | 藤井 達生 | |
| | 41 | 高性能高分子ナノ材料の作製と複合体への応用 ～新手法での構造制御による極限材料の開発～ | 大学院自然科学研究科(工) | 内田 哲也 | |
| | 42 | 2次元ナノカーボンの量産化と機能化 | 異分野融合先端研究コア・ 大学院自然科学研究科(工) | 仁科 勇太 | 15:45 |
| | 43 | 均質な粒ぞろいの新材料が産み出す革新素材 | 大学院自然科学研究科(工) | 押木 俊之 | |
| | 44 | 単層メタルダイヤモンド砥石の砥粒配置に関する研究 | 大学院自然科学研究科(工) | 大橋 一仁 児玉 紘幸 | |
| | 45 | 純銅細線のはんだ接合部における引き抜き強度評価法の提案 | 大学院自然科学研究科(工) | 多田 直哉 | |
| | 46 | 磁気を用いた鋼板の硬度評価 | 大学院自然科学研究科(工) | 堺 健司 | |
| | 47 | 可変バンドパスフィルターを用いたラマンイメージング装置の試作 | 惑星物質研究所 | 神崎 正美 | |
| | 48 | 光応答性核酸キャリア | 大学院自然科学研究科(工) | 大槻 高史 | |
| | 49 | バイオマス由来高性能高分子の開発 | 大学院環境生命科学研究科(環) | 木村 邦生 | |
| | 50 | フロー光反応を使った拡張π系芳香族化合物の簡便合成: 有機電子材料開拓へ向けて | 大学院自然科学研究科(理) | 岡本 秀毅 | |
| | 51 | ヒレン系アクセプターを有する 半導体高分子の開発と非フラーレン系太陽電池への展開 | 異分野基礎科学研究所 | 西原 康師 | |
| | 52 | 多機能分子素子を目指した クロロシクロトリホスファゼンの位置・立体選択的置換反応の開発 | 大学院自然科学研究科(工) | 黒星 学 | |
| | 53 | トルクマップに基づいて回転制御される球面モータ | 大学院自然科学研究科(工) | 五福 明夫 | |
| | 54 | 複眼ハンドアイロボットを用いた不定形単品衣服のハンドリング | 大学院自然科学研究科(工) | 見浪 護 | |
| 55 | 複眼立体認識システムを用いた水中ロボットの運動制御 | 大学院自然科学研究科(工) | 見浪 護 | | |
| 56 | ビジュアルサーボによる人間追従移動ロボットの逆光走行実験 | 大学院自然科学研究科(工) | 見浪 護 | | |
| 57 | 空圧駆動ソフトアクチュエータの開発と応用 | 大学院自然科学研究科(工) | 脇元 修一 | | |
| 58 | 圧電アクチュエータを利用した液滴操作 | 大学院自然科学研究科(工) | 神田 岳文 | | |
| 59 | データマイニングを活用したモノづくりの意思決定支援 | 大学院自然科学研究科(工) | 児玉 紘幸 | | |
| 60 | 次世代の橋本曲線暗号の安全性の評価 | 大学院自然科学研究科(工) | 野上 保之 | | |
| 61 | IoT機器用セキュリティ計算チップの開発 | 大学院自然科学研究科(工) | 五百旗頭 健吾 | | |
| 分野 | No. | 出展企業 | | | |
| 岡山大学発ベンチャー企業 | 62 | 株式会社アスכולバイオ研究所 | | | |
| | 63 | 株式会社s-muscle | | | |
| | 64 | 株式会社C-INK | | | |
| | 65 | 株式会社ティエステ | | | |
| | 66 | 株式会社ハイドロヴィーナス | | | |
| | 67 | 株式会社ビー・エム・ジェー | | | |
| | 68 | メディカルクラフト株式会社 | | | |
| | 69 | 桃太郎源株式会社 | | | |
| | 70 | Cardiovascular Solutions & Innovations, LLC | | | |

プレゼンテーション(15:00~16:00)……2階の発表スペースで15分間の研究紹介を行います